

山陽市民病院の今後の方針について

山陽市民病院につきましては、山陽小野田市新病院建設構想検討委員会の中間答申（平成19年9月18日付）をふまえ、地元説明会を開催するなど、多角的に検討を重ねて参りましたが、患者の安全確保が必須であります病院機能において、すでに安全確保が難しい状況にあり、大規模改修も財政的に大変厳しい状況にあります。したがって、新病院建設の前段階として、極めて苦渋の選択ではありますが、平成20年3月末日をもって、山陽市民病院を小野田市民病院に統合することを決断いたしました。市民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

つきましては、下記の事項に全力で取り組むことといたします。

- 1** 山陽地区の診療・療養体制については、厚狭郡・小野田市両医師会や山口大学医学部附属病院等との連携に努めます。
- 2** 現在山陽市民病院に入院中の患者の転院や、山陽市民病院の職員の雇用については、責任を持って対応します。
- 3** コミュニティーバス（「ねたろう号」と「いとね号」）は現行のまま継続し、新たに山陽市民病院と小野田市民病院を結ぶ直行バス（無料）を運行します。
- 4** 山陽市民病院の跡地は、医療機関（内科系病院又は有床診療所）に優先的に売却するよう努力します。
- 5** なお、これまでの小野田市民病院を、平成20年4月1日から「山陽小野田市民病院」と名称変更します。